

(案)

スマート農業・農業DX推進のためのディスカッション 開催要領

1 趣 旨

農業現場において、農業従事者の減少、高齢化等が課題となっている中で、生産性を向上させ、農業を成長産業としていくためには、現場の課題の解決に繋がるスマート農業・農業DXの取組を推進していくことが重要です。

こうした中で、鹿児島県においては、営農情報の管理を効率化する生産工程管理システムの導入、ドローンを活用した防除等の取組が徐々に進んでおり、今後は、デジタル技術とデータを組み合わせた農業DXの取組へと発展させていくことも必要です。

そこで、鹿児島県内のスマート農業・農業DXの事例等を共有するとともに、今後の推進に役立てるためのディスカッションを実施することとします。

2 開催日時

令和7年2月13日（木曜日）13時15分～16時30分

3 開催方法

Microsoft Teams によるオンライン開催（公開）

4 参 集 者

スマート農業推進鹿児島WEB協議会会員をはじめ、農業者、農業者団体、IT関係事業者、自治体、学生 等

5 開催内容

(1) 話題提供

- ① 農業DXについて（農林水産省）
- ② 鹿児島県におけるスマート農業の取組状況について（鹿児島県）
- ③ 鹿児島県内のスマート農業・農業DXの取組事例の報告

(2) パネルディスカッション

テーマ：鹿児島の風土に応じた農業DXの進め方

ファシリテーター：鹿児島大学農学部 豊 智行教授